

## 芦屋市指定文化財（日吉神社石祠）について

### 1 指定区分

芦屋市指定有形文化財

### 2 指定年月日

平成5年3月8日

### 3 名称（よみ）

日吉神社石祠（ひよしじんじやせきし）

### 4 員数

1点

### 5 所有者

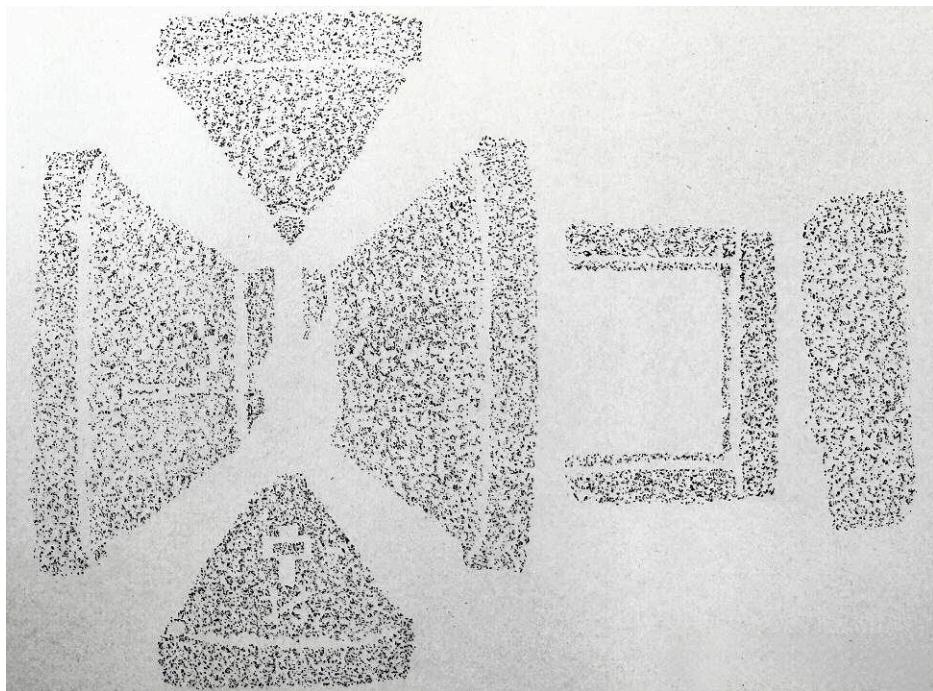
日吉神社

### 6 所在地

日吉神社（芦屋市津知町6番9号）

### 7 概要

本資料は、日吉神社本殿南東側の浮島内にある花崗岩製の祠（ほこら）で、高さ58cm、幅51cmを測ります。屋根の四面に銘文があり、正面に「永正十七年 大弁才□□（2文字判読できず）」背面に「□□」、左面に「中村」、右面に「包嶋」の文字や記号が彫られています。永正17年（1520）は、市内で見られる石などに刻まれた年号の中で最も古い年号です。当時の芦屋市域では、戦国時代の最中、細川高国と細川澄元による内紛が起つておあり、摂津豊島の土豪である瓦林政頼が芦屋の鷹尾山（城山）に山城を築いていた頃で、その頃の旧津知村を知る上で貴重な資料です。



日吉神社石祠拓影

森岡秀人 1993 「日吉神社石祠の拓本調査」

『なりひら 芦屋市立美術博物館だより』VOL. 11 · '93/6 より引用



日吉神社石祠